

大伴家持（おおとものやかもち）

代表歌

夢の逢は 苦しかりけり 覺きて かき探れども 手にも触れねば（4-741）

春の苑 紅にほふ 桃の花 下照る道に 出で立つ をとめ（19-4139）

わが苑の すももの花か 庭に散る はだれのいまだ 残りたるかも（19-4140）

春の野に 霞たなびき うらがなし この夕かげに 鶯鳴くも（19-4290）

我が屋戸の いささ群竹 吹く風の 音のかそけき この夕へかも（19-4291）

うらうらに 照れる春日に 雲雀あがり 心悲しも 独りし思へば（19-4292）

移り行く 時見るごとに 心いたく 昔の人し 思ほゆるかも（20-4483）

新しき 年の始めの 初春の 今日降る雪の いや重け吉事（20-4516）

